

ケアマネ 通信くしろ

2024.9.30発行

発行

釧路地区介護支援専門員連絡協議会

事務局

老健くしろ指定居宅介護支援事業所

釧路市昭和190番地4462

(介護老人保健施設老健くしろ内)

TEL 0154-55-2567

FAX 0154-53-3010

第 67 号



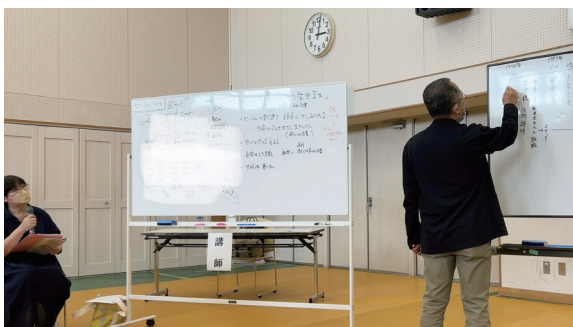
2023年度第3回自主研修会 「野中式事例検討会を学ぶ」開催

令和6年6月15日（土）13：30～前山 憲一氏（NPO法人野中ケアマネジメント研究会理事）による「野中式事例検討会」がまなぼっとにて開催されました。

資料を基に手順やポイントの説明を受け、実際に事例検討を行って行きました。

概要説明後に質問を通して利用者の理解を深め、前山氏がさらに詳しく聞き取りし、まとめていきます。これまで利用者がどのように生活してきたか、家庭環境等の背景をわかりやすく、共有できました。複雑な家庭環境である利用者の残された人生をどのようにサポートしていくのが、後半は4～5人ずつグループで話し合い発表。それぞれのグループから家族が集まれる機会を作る方法等いろいろなアイデアが出され、その中から一つのアイデアを選び更に検討。検討を重ねていく中で、これこそが野中猛先生のお言葉「寄って集って、その人を幸せにすること」なのだろうと実感しました。研修の中で前山氏より「その方の人生のドラマに関わらせていただいている」という言葉が印象的で、日々の業務の中で利用者を中心にきちんと支援できているだろうか？利用者の生活歴を把握し望む生活を送るための支援ができているだろうか？等振り返る機会となりました。

研修後は「野中式事例検討会また参加したい」「定期的に開催してほしい」等の声をいただきました。今後の開催を楽しみにして下さい。（村松）



北海道介護支援専門員協会釧路ブロックの活動紹介

会員の皆様こんにちはー。副会長金森です。道協会の理事を兼ねてますが「…一体何やってんの？」って言われます(-_-;)。で今回、広報部からお許し?いえ、要請頂きましたので、ちょっと紹介させていただきますーす(^^)/

北海道介護支援専門員協会釧路ブロックニュース

7/26 鶴居村あすぽとにて

第1回ケアマネカフェを開催しました

地元鶴居をはじめ白糠、様志、厚岸、釧路市内から13名が駆け付け、日頃感じていることなどを持ち寄りしました。「わかる〜」「…だよー」一人一人の発言に皆共鳴。あっという間の90分、閉会後もしばしば立ち話に名残惜しい光景も…。その一部を紹介しまーす!門!



元気ですっ(^^)/

- ・訪問で嫌なことがあっても職場で話してスッキリ!!
- ・居宅内相談して仕事が出来ている、今はCM やってよかった
- ・上司替わって職場の雰囲気も変わった、人が変わるってこんなにもちがうんだ!



人がいない!(>_<)

- ・主任ケアマネ更新で事例出すのが大変!だってSV 相手がいらない…(-_-)
- ・ヘルパー事業所と兼務で管理、請求はじめ月半分は事務員
- ・ケアマネ他町村広げて呼びかけるがゼロ…ケアマネやりたがらない、人が足りない!
- ・70代のヘルパー諦めさせられない…
- ・元気に働けるためには職場環境の改善が急務



町村あるある…?!

- ・同級生の親に指名される(-_-)
- ・利用者から「〇〇さんち、行ってるんでしょ」って言われる…
- ・親戚多くて頼りになる反面、こじれると厄介ですわー
- ・直営で担当を少ない職員それぞれが兼務、いろんな会議あるけどメンバーが同じ…(笑)
- ・移動で40km超えることも…

でも、ICT化で職場に行かなくても仕事できてまーす!

もやもや…(-_-;)

- ・コンプライアンス…ちゃんとやればやるほど職員意気消沈、どこまでやれば…
- ・自分はCM においているのかな?私じゃなくても…得業悩んで…
- ・プランクがあって新しいこと頭に入ってこない(-_-)
- ・臨時デイ依頼したはず…!デイの失態なのに家族から延々苦情が(-_-)
- ・ケアマネとして力量に不安…
- ・ケアマネ有料化…利用者ケアマネ双方に一つも良いこと無い!
- ・職場の経験主義的な体質…どうにかしたい…

今日のカフェには道協会の各都府県も参加、興口「私…呼ばれてはなかったんですが〜」(笑)、全道各地のケアマネ事情や会員の盛況ぶりについて紹介、最後は地域のリアルな状況をぜひ協会へ報告してほしい、と締めくくっていただきました。

専務、クッキーの差し入れごちそうさまでした!門!

市内や管内各地の会員の皆様、日々奮闘お疲れ様です。日頃感じていることや協会の要望、こんなことしてみたい…ぜひお声がけください。一緒に楽しい(^^)/企画ありませんか?

道協会釧路ブロック理事 金森
090-8509-2254 kanamori439@dotokin-medwel.or.jp

なぜ・管内?なのか

「うちはちゃんとやれているんだろうか…」村に居宅は他に無く、いつも不安に駆られてたというケアマネさん。それじゃ、近隣町村に声掛けしてみましょっ!…てことに。

市内とは資源はもとより環境や住民意識など風土も違い地域特有の課題もあります。点在するケアマネがカフェを機会につながりが出来れば…そんな発想からの開催でした。

実は管内各地、独自の取り組みされてるんです👉。例えば弟子屈町。離月に事例検討会を開催したり、町内事業所がつどってサービス情報交換会なども…。毎回刺激もらってまーす(^^)♪。

「…これが私のお〜生き〜る道〜♪」

みなさん、仕事じゃないのに…なんで?って正直思ってるしょ。実は昔、自分がMSWとして病院に勤務してた頃、同業者による詐欺横領事件があってマスコミや市民から厳しい視線を浴びせられたことがありました。そんなさ中「釧路の仲間は大丈夫か!」「不利益を被ってないか!」真っ先に声をかけてくれた職能団体に…うるっ👉…かけー!!これだっ、自分もこんな人になる!って(笑)。専門職を守ってくれる存在、それが職能団体なんだあって実感したのが大きなきっかけ。

ポヤキ→共有→企画→ちょっとやる気up👉

マネジメント有料化、更新研修の費用や拘束時間、低い報酬、そしてカスハラにシャドーワーク(-_-;)…元気が削られるこの仕事…なんだかなあってポヤキも出ます。でも、まずはそこから知恵を出し合う。そんな皆さんを職能団体は支えますし、然るべき場へ声を届けます。連協、道協会ともどもご活用を!というか、市内での企画も検討中です。一緒に面白いことやりましょ!お待ちしてまーす(^^)/

あなたもぜひ 北海道介護支援専門員協会へ!



研修

質の高い学びの場を提供します

ネットワーク

道内各地の豊かな経験交流を図ります

政策提言

CMに関する諸課題を道や国へ働きかけます



<https://www.do-kaigoshien.jp/>

ちょこっと事業紹介

田中医院 訪問リハビリさくら



厚岸町にある田中病院の「訪問リハビリさくら」から、理学療法士 高橋 亮氏が事業所の説明をして下さる、との事で、説明会にお邪魔してきました。

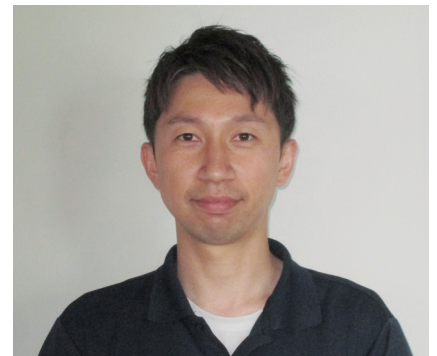
この度お邪魔した居宅支援事業所では、釧路町の利用者が増えているものの、訪問リハビリのニーズがある利用者に対し、釧路市内の訪問リハビリ事業所では、サービス実施地域が遠方で難しい、などの理由もあり利用できないケースがあったとの事。このような中、釧路町の方を訪問している「訪問リハビリさくら」の事業内容を伺う機会となりました。

訪問リハビリさくらでは、リハビリ技士が7名在籍しており、厚岸町の他、釧路町、釧路市、根室市、浜中町など、広域で訪問リハビリを実施。

釧路町では、昆布森、仙鳳趾などの地域の方を訪問しており、その他遠矢や別保などでも利用相談があるとの事。又釧路市では、東部南地域方面の方を中心に利用相談が可能、との事です。訪問リハビリでは、主治医の受診の他にリハビリ担当医の受診も必要、というハードル？がありますが、訪問リハビリさくらでは、リハビリ担当医の受診は「まずは要相談」となるようです。

又、ご利用者様やご家族様、その他地域住民の方向けの講演なども行い、地域に関わる方々との意見交換の場も設け、大切にしているとの事でした。

(早川)



<訪問リハビリさくら>

厚岸群厚岸町真栄1丁目82番地

電話：0153-52-7155

お知らせ

昨年度広報誌66号を各事業所へ送付した際、高齢者向け配食サービスメディミール釧路店さんのパンフレットを1部一緒に送付させて頂いておりました。

この度釧路町だけではなく、釧路市の食の自立支援事業（配食サービス）が利用できるようになりました。

ご利用希望の方はお試し下さい。

(伊東)



地域包括ケア見守り計画
Medimeal
高齢者向け配食サービス
メディミール

1食・1回から30分
栄養バランスの良いお弁当と地域の見守りをお届けします！

宅配無料
無料試食
できます

見守り弁当とは

お食事の配達 × スマートバンドで
健康管理と見守り

毎日の配達の際に、食事量やバイタルなどのデータ取得をすることで、健康管理と安全確認が可能になります。地域に根差した配達網と通信ネットワーク網を作ることで地域の見守りを行います。

「臭い」と「香り」 「化学物質過敏症とは」

現代に生きる私たちは、程度の差はあれ、日々「臭い」を気にしていませんか？できれば家族や一緒に働く仲間、利用者様などに嫌な気持ちを抱いてほしくない（又は抱きたくない）と思っていますよね。時には自身をリラックスさせたり、気分転換の為に「いい香り」をまとわせたり…。でも、その香りが時に「害」となる事に気づかされたことがあります。

それは「化学物質過敏症」です。「香り」で言えば、香料を含む洗剤、柔軟剤、芳香剤、消臭剤などの日用品や化粧品などです。微量の化学物質に接するだけで、頭痛、めまい、疲労感などの多彩な不定愁訴があらわれ、日常生活に支障をきたす事もあります。社会にはこのような方も生活していることを想像すると、対人援助職として「香り」について考えてみる事も必要かもしれませんね。

☆事務局よりお知らせ☆

◎ケアマネ連協へ登録しているメールアドレスや勤務先が変更になった場合はホームページ内にある『変更届』を事務局まで提出してください。(FAX可)

☆登録のメールアドレスへ広報誌更新時や研修案内の通知がされます。

◎今後は『入会届』『変更届』『退会届』それぞれ事務局へ提出後、事務局からのメール通知をもって受理となります。



編集後記

夏でもクーラーいらず、と言われる釧路でも、今年は暑さや湿度の高さを感じ、少々バテ気味でした（年のせい??）これからは、運動、読書、芸術など取り組むにも良い季節。そしてなにより食欲の秋ですね！皆さん、美味しいものを食べて元気に過ごしましょう！（早川）